

		A	B	C	D	(A+B)の割合
1	園の理念や目標は適切でわかりやすい。	18	18	0	0	100
2	園の教育課程・指導計画は、教育・保育の目標を生かして作られている。	20	16	0	0	100
3	子どもたちの年齢ごとの教育課程・指導計画がある。	23	12	1	0	97
4	園での行事の管理・実施体制は適切である。	16	19	1	0	97
5	教育・保育の内容や方法は、園の教育方針を基にして作られている。	23	12	1	0	97
6	子どもが意欲的に造形活動（描画・製作）をする時間を大切にしている。	21	14	1	0	97
7	子どものしたいことや、興味のあることを取り入れるようにしている。	24	12	0	0	100
8	子どもの発達段階や興味・関心に応じた教育・保育を心がけている。	19	17	0	0	100
9	全体の中でも、一人一人を大切に受け止めた指導を心がけている。	20	16	0	0	100
10	相手の思いを受け止め、豊かな人間関係をつくることのできる子どもを育てるための指導を行っている。	16	17	2	0	94
11	遊びを通してルールを学んだり、我慢したりといった経験を積めるような工夫をしている。	20	16	0	0	100
12	園の施設は子どもの動きや視線の動きに気を配った構成をしている。	5	16	14	1	58
13	園児の思いや言動、学習等を参考にしながら、保育室の装飾や展示を考えている。	15	19	1	0	97
14	地域の教育力や施設を活用している。	7	26	2	0	94
15	園の遊具・用具・図書等は適切に整備されている。	12	20	4	0	89
16	子どもにとって必要かつ安全な食材・食環境を整えている。	21	14	0	0	100
17	日常の健康観察や疾病予防等の取組を適切に行っている。	10	18	8	0	78
18	避難訓練や安全点検など危機管理の指導・体制が整っている。	18	17	1	0	97
19	幼児教育のプロとしての専門知識を活かし、かつ、教育・保育の質をあげようと自己研修に努めている。	14	18	4	0	89
20	園内外における研修の実施体制が整備されている。	12	15	7	0	79
21	特別支援教育について教職員全体が共通理解を図り、また、園内の体制が整っている。	12	17	6	0	83
22	教育目標に向けて管理職のリーダーシップが発揮され、教職員の信頼がある。	9	20	7	0	81
23	主任制等が適切に機能するなど、園の運営・責任体制（役割分担等）が整っている。	15	15	5	1	83
24	学年部会・リーダー会議等の話し合いを行い、計画を立てている。	18	16	1	0	97
25	子どもについての情報を共有すると共に、報告・連絡・相談を綿密に行っている。	15	15	5	0	86
26	各種文書の提出や服務関連の処理を適切に行っている	15	19	1	0	97
27	園児・保護者から寄せられた具体的な意見や要望に、適切に対応している。	12	19	4	0	89
28	行事予定やクラスだよりなど、主として保護者を対象とした園の情報を、適切に伝えることができている。	20	15	1	0	97
29	保護者は、園の行事に積極的に参加し、協力している。	17	17	1	0	97
30	地域や保護者の実情や要望による子育て支援（預かり保育、園庭開放、相談等）が適切に行われている。	12	19	4	0	89
31	保護者の意見はしっかりと聞き、園長に報告している。	21	14	0	0	100
32	園の施設の安全点検、衛生管理をしっかりと行っている。	19	17	0	0	100
33	小学校との連携が円滑に行われている。	12	19	3	0	91
34	保護者会や地域団体との連携を図っている。	6	16	11	1	65